

「キラリ耀きまじりながらまぢりぐり」の実現に向けて

平成29年第一回定例議会が、3月3日から15日までの日程で開催され、初日には町長の施政方針が述べられました。

本年度は町制施行60周年を迎える記念すべき年であり、町民の皆さんとお祝いをするとともに、新しいまちづくりのスタートの年となるよう諸施策を実行します。

施政方針を要約し、平成29年度の主な事業を紹介いたします。

住民が「くらす」ため

成事業を実施します。

● 移住・定住事業

移住定住希望者のための相談窓口や空き家バンク事業、新たに仕事情報の提供に取り組み、体験イベントの実施や七ヶ宿ファンクラブ事業の運営を通じて移住希望者の掘り起こしを行います。

● 若者定住支援

雇用創出助成事業、町外通勤者応援事業、婚活支援事業を継続するほか、地域の担い手を育成するため、(仮称)若者会議や次世代リーダー養

● ふるさと体験交流館整備事業

宿泊を伴ったイベントの開催やスポーツ合宿・地域団体等の誘客を図り、交流人口を拡大させて移住定住者の増加を目指すため、旧湯原小学校の改修を行います。

● 地域おこし協力隊

2名の増員を予定しているほか、任期後の定住化に向けた支援を行います。

● 宇検村交流事業

友好都市協定を提携すると

● 高齢者支援

高齢者の見守り支援事業を継続して実施するほか、シルバー人材センターで働くメンバーの拡大を図り、さらなる充実を図ります。



● 障がい者支援

障がいを持つ人が自分らしく生活ができる共生社会の実現を目指す、支援及び施策の推進を図ります。

● 七ヶ宿クラブ事業

放課後等の子どもたちへの

ともに、既存の交流事業に加え、新たに住民の交流事業も実施します。



● 農業の振興

園芸用パイプハウスリース事業を継続し、少量多品目栽培の普及を図り、町内産業の活性化に努めます。

● 有害鳥獣対策

追い払いパトロールと地区別追い払いを強化して農作物の被害防止に努めます。また、

支援として実施している七ヶ宿クラブ事業は、高齢者や障がいのある方々との世代間交流事業もメニューに加え継続実施します。

住民が「まなぶ」ため

● 保育料・学校給食費の無料化

保育料と学校給食費の無料化を継続して実施し、子育て支援の充実を図ります。



● 外国語教育

国際化に対応したコミュニ

狩猟免許取得を推進するための助成を行います。

● 林業の振興

町産材の活用拡大を図るための仕組みづくりを検討するほか、道ばた林業の実証実験や木質バイオマスの研究を進めます。

● 賑わい拠点施設の整備

ミニスーパー建設工事に続き、多目的交流施設を整備し賑わい創出のための施設整備に取り組みます。

● 町道の維持

継続事業である林盛橋の耐震補強工事を実施するほか、5年に一度義務づけられているトンネルの点検を実施します。

● 公営住宅等の整備

町営住宅2棟と地域担い手

ケーシヨンの向上を目指し、小学1年生からの外国語教育を継続して実施します。

● ICTを活用した授業

タブレット端末や、デジタル教科書を活用し、理解できる授業を展開し、学習意欲の向上に努めます。

● 社会教育

社会教育施設については、公民館や町民プールの修繕工事を行います。社会教育関係は、各年代の各種講座や事業を展開し、町民のスキルアップや地域の活性化に努めます。

当初予算のあらまし

平成29年度当初予算のあらましについては、別に配布する「ことしの仕事・町の家計簿」をご覧ください。

● 各種健診事業

住民健診等の無料化、予防接種費用の助成や、20代の人間ドック、40代からの脳ドックを実施し、健診の充実を図ります。また、休日等の電話による健康相談事業を24時間体制で実施します。

住民を「まもる」ため

● 子育て支援

子育て応援支援金支給制度・子ども医療費助成制度を継続して実施し、子育てしやすい環境作りを進めます。

● 消防・防災

小型ポンプ積載車・消防ポンプ車をそれぞれ1台更新し、消防の機動力を充実するほか、防災無線の改修工事を行います。